

## 5 漁撈活動

### 5—1 サケ

#### 5—1—3 サケの処理・調理

秋にサケの皮を生のまま剥いで靴の材料にするためにとっておく。靴の材料には、雄のサケの皮の方がよい（何故か理由は不詳）。イトウなどの他の魚の皮を使ったのは聞いたことがない。自分は、他の魚の皮を実験してみたが皮が弱くて駄目だ。だから昔の人も使わなかったのではないか。（釧路編 8—4—6 参照）

[屈斜路 日川キヨ氏]

### 5—2 サケ以外の大きな魚

魚は、オンネチェブ *onne cep* とかポン チェブ *pon cep* とか覚えているだけで、ユゴイ（ウグイ）とかカジカのアイヌ語での名前は知らない。

[屈斜路 日川キヨ氏]